

いばらき発 ミルクスタンド

県産牛乳アンテナショップの挑戦

牛乳はいのち

「ではみなさんは、さういふふうに川だと云はれたり、乳の流れたあとだと云はれたりしてゐたこのぼんやりと白いものがほんたうは何かご承知ですか。」

宮沢賢治の小説「銀河鉄道の夜」の中で、「牛乳」は重要な意味を持って描かれています。孤独な少年ジョバンニは、病気の母のところに配達されなかつた牛乳を牛乳屋へとりに行き、その帰りに、不思議な体験をします。この作品が書かれた当時、牛乳は病人の滋養食や乳幼児用として利用されるが多かつたようです。賢治自身も入院中の妹に牛乳を摂取するようすすめていました。賢治は、「牛乳」を「生命力の象徴」として巧妙に物語の中で引用しています。冒頭の「午後の授業」では、銀河系を白い「乳」の流れとし

て印象的に喩えています。ジョバンニは病気の母のために牛乳を取りに行った帰りに、生と死の境界を走る銀河鉄道に乗り込み、親友との別れを体験します。そして、銀河鉄道の旅から目覚めたジョバンニは、まだ温かい牛乳を手に母のもとへ戻ります。

乳製品の専門店

3月8日、県都水戸の玄関口、JR水戸駅の改札を出たところに、白い「ツキノワグマ」が突如現れました。といっても、本物の熊が出たわけではありません。体が白くなるほどミルクが大好きなクマがマスコットキャラクターのミルクスタンド「ミルクスタ」がオープンしたのです。



茨城県内の酪農家、乳業メーカー、牛乳販売業者が三位一体となり、県産牛乳のアンテナショップがスタートしました。ここでは、県産のフレッシュミルクはもちろん、アイスクリームやヨーグルトなど約60種類の乳製品を販売し

ています。白いクマ君も満足の品揃えです。

牛乳を飲んで健康になろう

ミルクスタンドといえば、秋葉原が有名。総武線ホームにある大澤牛乳さんは、昭和25年頃からある老舗で、レトロな雰囲気です。心と体を癒しています。

六本木には、高級ミルクスタンド「モトヤマミルクバー」があります。100年の歴史をもつ北海道・元山牧場より届けられる濃厚な牛乳を使ったスイーツや軽食も楽しめるカフェも併設されています。

「あなたのそばのミルクスタンド」をコンセプトに、秋葉原でも、六本木でもない、独自のスタイルで「いばらきのミルクスタンド」はオープンしました。茨城県民の「健康」を養うミルクスタンドとして、白いクマ君のこれからの活躍に期待してください。



当社で、店舗デザインからポスターやパンフレット、映像コンテンツなど広告プロモーション全般を担当させて頂きました。自由通路側の壁面には、52インチのデジタルサイネージを設置。牛乳の豆知識、商品紹介などオリジナル映像コンテンツが放映されています。

店舗・販売店 医療・福祉 イベント・展示会 学校・塾 プライダ

売りに効く・人が集まる次世代広告メディア デジタルサイネージ

デザイン会社だからできる効果がある広告と
魅力ある表現を低価格でご提供します!

デモ・打ち合わせ・お見積無料!

TEL029-221-4813

宣伝・PRにもっと差がつく4つのポイント!

- Point1 映像と音声で訴求力UP!
- Point2 掲載内容の追加・修正が簡単!
- Point3 日付・時間ごとに内容切り替え!
- Point4 レイアウトが縦横自由自在!

レイアウト
縦横自在!!

